

今年度も「きらら」をよろしく！

水沢小コミュニティスクール「きらら」は2年目を迎えることになりました。昨年度はさまざまな取り組みに保護者や地域の皆さん方のご理解とご協力のもとに有意義な事業が多く実施できました。“模索の1年”と銘打ったもののそれ以上の成果が得られました。本年度も昨年度の成果や反省，課題を踏まえて，引き続き地域社会全体で学校を支え，子どもたちの健やかな成長を願って取り組みを進めていきますのでよろしくをお願いします。

目 標

水沢の郷土を愛し、心身ともに調和のとれた子の育成
 ～学校を核とした地域力の向上とともに～



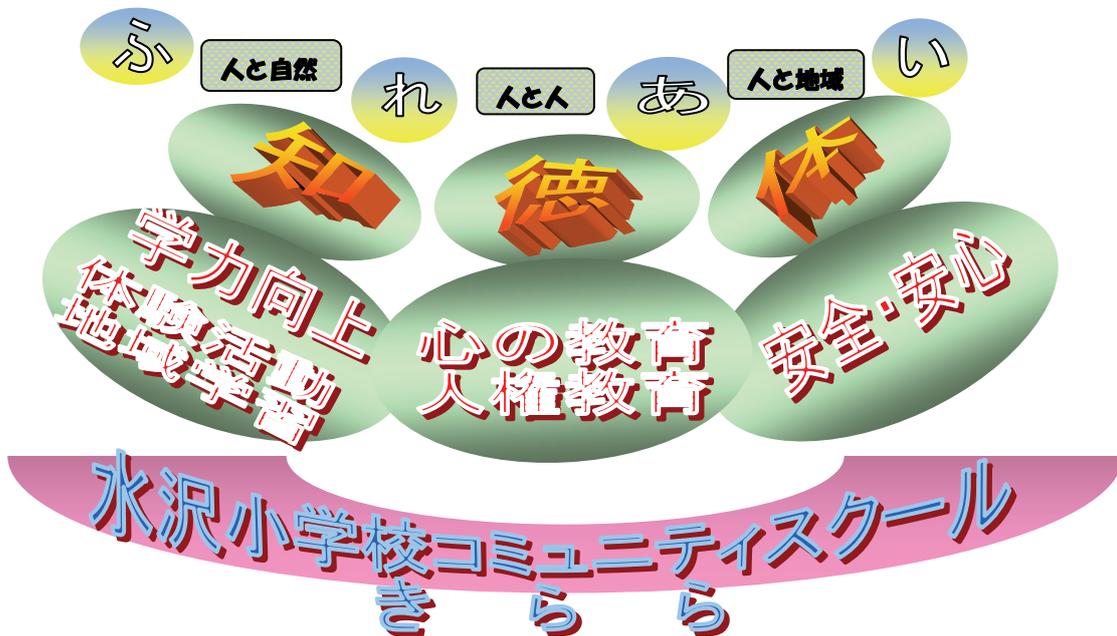
きらら構想

めざす子どもの姿

- ・調和のとれた人間性の育成
 - よく考え，よく学ぶ子
 - 生き生きと遊ぶ子
 - 意欲的に働く子
 - 思いやりのある子
- ・地域を理解し地域を愛する子の育成
- ・地域や地域の人々とつながり合える子の育成

めざす地域の姿

- ・学校を核としてつながり合える地域社会づくり
- ・世代間の交流が高まる地域社会づくり



今年度の重点

◎安全で安心できる学校生活

◎生活習慣の確立

本年度、教育委員会より生活リズム向上事業の推進校として本校の「きらら」が指定されました。地域ぐるみで子どもたちの生活面の改善や生活習慣の確立に取り組んでいきます。具体的には「早ね・早起き・朝ごはん」運動の啓発、あいさつ運動、食育の推進、生活リズムや携帯やインターネット、ゲームにおける諸問題についての実態調査や改善などがあげられます。また食や健康に関する取り組みの中で「緑茶」についても取り上げていきます。

昨年度の保護者アンケートやさまざまな場でのご意見やご要望の中で最も多かったのが子どもたちの「安全・安心」でした。まずは子どもたちが登下校を含めて安全な学校生活を送れることが大前提ということです。登下校のパトロールを始め、学校事故防止、防災・防犯、交通安全など子どもたちの生活を守るための活動に重点を置きます。



市教員委員会青少年育成指導室
田中室長より事業の説明を受ける。
（四月一六日 P T A 総会・きらら全員協議会）

きらら全員協議会が開催されました。

本年度第1回の全員協議会が P T A 総会の後に開催され、本年度の推進委員の委嘱が行われ、活動計画などが提案され了承されました。

本年度のきらら推進委員の皆さん

委員長 伴 浩人（学校評議員、水沢こどもを守る会代表）

副委員長 小粥 吉美（学校評議員、青少年相談員、水沢野田町自治会長）

委員 堤 武（連合自治会長、谷町自治会長、本年度より自治会代表者が入りました。水沢地区地域社会づくり推進委員会会長）

委員 原 誠（水沢小学校 P T A 会長）

委員 萩村 かつ美（水沢小学校 P T A 副会長）

委員 鈴木 久代（学校評議員、主任児童委員、地域マネージャー）

学校事務局

校長、教頭、荒木、稲向



委嘱状を受ける伴委員長



本年度のきらら推進委員(小粥様欠席)